



ユーロ紙幣切り刻んじゃいました、スイスの新作ユニーク腕時計

2011年12月15日 17:33 発信地:シドニー/オーストラリア  



[クリッピングする](#) [拡大写真を見る](#) [写真をブログに利用する](#)

[【メディア・報道関係・法人の方】写真購入のお問合せはこちら](#)

オーストラリア・シドニー（Sydney）で、切り刻んだユーロ紙幣入りの腕時計を披露するスイスの時計メーカー「ArtyA」のデザイナー、イバン・アルパ（Yvan Arpa）氏（2011年12月13日撮影）。

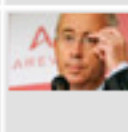
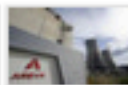
(c)AFP/Torsten BLACKWOOD

関連写真 1 / 1 ページ 全3枚



AFPBB News

iPhone App



[スライドショーを見る](#)

【12月15日 AFP】スイスの時計デザイナー、イバン・アルパ（Yvan Arpa）氏がこのほど、ユーロ紙幣を切り刻んで入れた新作の腕時計を披露した。

アルパ氏の時計メーカー「ArtyA」は、文字盤に恐竜の糞（ふん）石を用いたり、沈没した豪華客船「タイタニック（Titanic）」号から回収された部品を使ったりしたユニークなオリジナル時計を製作している。本物のクモや蝶の羽根、銃弾が入った時計や、100万ボルトの稲妻に打たれた外装を使った時計などもあり、価格は最高12万ドル（約940万円）。(c)AFP

[【参考】スイスの時計メーカー「ArtyA」のウェブサイト（英語・フランス語）](#)

[→ AFPBB News トップへ](#)